

# 山口県感染症発生週報

(第27週:平成24年7月2日～7月8日)

## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

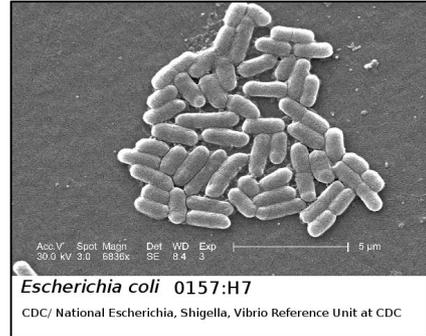
◆結核: 第26週追加:1例(萩)。

### 【3類感染症】

◆腸管出血性大腸菌感染症: 第27週:2例[いずれも下関(下関市内の福祉施設での集団発生) O157:VT1VT2型]。

### 【4類感染症】

◆レジオネラ症: 第27週:1例(岩国)。



## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

◆咽頭結膜熱: 長門は警報レベルです。【警報レベル=長門(新)】※

◆伝染性紅斑: 萩と周南のみから報告がありました。萩は警報レベルが続いています。【警報レベル=萩(4週目)】※

◆百日咳: 報告数がやや多く5例でした。【警報レベル=長門(新)】※

◆ヘルパンギーナ: 増加傾向が続いており、今週警報レベルとなりました。地域別では防府、周南、山口につづいて、萩、長門も警報レベルとなりました。当所の検査では、コクサッキーウイルスA2型が5例、コクサッキーウイルスA4型が1例検出されています。例年夏季に流行する疾患ですので注意が必要です。

【警報レベル=周南(3週目)、萩(新)、長門(新)、山口(2週目)、防府(4週目)】※

◆流行性耳下腺炎: 長門で警報レベルが長期間続いていましたが、今週は警報レベルの終息基準値を下回りました。

◆マイコプラズマ肺炎: 報告数は多く17例でした。全国的にも例年と比較して多い状況が続いていますので注意が必要です。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2011/keihotyuuhiho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	25週	26週	27週	疾患名	25週	26週	27週
インフルエンザ	0	0	0	百日咳	1	3	5
RSウイルス感染症	1	2	2	ヘルパンギーナ	184	258	313
咽頭結膜熱	9	7	15	流行性耳下腺炎	44	24	24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	117	160	112	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	261	225	214	流行性角結膜炎	5	2	4
水痘	43	27	32	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	10	6	9	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	17	21	16	マイコプラズマ肺炎	4	3	17
突発性発しん	40	45	46	無菌性髄膜炎	0	0	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
咽頭結膜熱	2	0	0	0	4	0	0	8	1	15
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	12	5	35	4	26	4	0	7	112
感染性胃腸炎	45	15	4	49	3	48	35	1	14	214
水痘	2	8	2	1	0	10	9	0	0	32
手足口病	1	2	0	0	1	0	1	4	0	9
伝染性紅斑	0	0	0	10	0	0	0	0	6	16
突発性発しん	8	1	3	13	1	8	8	4	0	46
百日咳	1	0	0	1	0	0	0	3	0	5
ヘルパンギーナ	50	2	12	116	11	52	21	21	28	313
流行性耳下腺炎	6	2	4	8	0	0	0	2	2	24
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	1	1	2	0	0	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	5	0	3	0	1	2	5	0	17
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)

電話:083-922-7630 FAX:083-922-7632

<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/>